



力あわせ、 暴走政治ストップ!

憲法いかす政治を

はら 俊史

小選挙区京都2区候補
左京区・東山区・山科区

f t @toshifumihara1

47歳

安倍政権の暴走政治・増税ストップの声を、はら俊史に

消費税10%増税、平和憲法を壊す集团的自衛権の行使、原発再稼働——多くの国民の皆さんが安倍政権の暴走ストップの声をあげ、ゆきづまった結果の解散・総選挙。沖縄県知事選挙に続いて、「暴走政治ストップ」の審判を下す選挙です。国民多数の声の代弁者として、京都2区から日本共産党・はら俊史を押し上げてください。

PROFILE 1967年生まれ47歳。家族は妻と一男一女。左京区修学院在住。京都大学法学部卒。水俣病患者への支援、不当解雇許さないたたかい、核廃絶運動などに参加。好きな言葉「みんなで見る夢は必ず実現する」(オノ・ヨーコ)

●ご意見をお寄せください
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp/>

日本共産党衆議院小選挙区京都2区選挙運動用ビラ
頒布責任者/山田治雄 京都市左京区田中飛鳥井町63
印刷所/新日本プロセス株式会社 京都市南区吉祥院石原上川原町21

証紙

比例代表は **日本共産党** と政党名で書いて
投票して下さい

政治を変えたい! 皆さんの一票を 「日本共産党とはら俊史」へ

1 消費税10%はキッパリ中止、 「消費税に頼らない別の道」を

富裕層と大企業に応分の負担を求め、大企業の内部留保を活用して国民所得を増やし、税収増をはかります。そうすれば、消費税増税に頼らず、社会保障の充実も財政再建も可能です。



2 格差拡大の「アベノミクス」ストップ、 「暮らし第一」の経済に

「アベノミクス」は格差を広げ、景気悪化をもたらしただけ。人間らしく働ける雇用のルールをつくり、社会保障の切り捨てから充実への切り替えなど「暮らし第一」の経済政策への転換で経済を立て直します。

3 軍事優先から、平和憲法いかす「外交戦略」を

集団的自衛権の行使＝「海外で戦争する国」、「殺し、殺される国」への道を転換。紛争を話し合いで解決する平和の枠組み——「北東アジア平和協力構想」実現へ力をつくします。秘密保護法は廃止します。

4 原発再稼働ストップ、原発ゼロの日本へ

川内・大飯・高浜原発の再稼働許さず、「原発ゼロの日本」への決断で、再生可能エネルギーへの大転換をはかります。

5 沖縄も京丹後も米軍新基地建設は中止を

沖縄県知事選でしめされた「新基地建設ストップ」の圧倒的な民意にもとづいて、新基地建設は中止。普天間基地は無条件の閉鎖・撤去を。京丹後の米軍レーダー基地建設も許しません。

はら俊史・日本共産党を推薦します

映画監督	フリーライター	『週刊金曜日』編集委員	映画監督	京都華頂大学教授	名誉教授	染色家・京都精華大学	アニメーション映画監督	京都工芸繊維大学名誉教授	無礙光院(左京区高野)	陶芸家	恵光寺(左京区市原野)	片岡医院元院長	医師
山田 洋次	守田 敏也	本多 勝一	降旗 康男	藤井 伸生	高谷 光雄	高畑 勲	宗川 吉汪	阪口 慈航	北村 賀善	岸野 亮淳	片岡 典正	磯野 理	

民主・京都2区
の代表

言ってることは
安倍首相と同じ?!

- 「憲法改正によって集団的自衛権を認めるべき」(2014年7月7日 プレス民主・京都版号外より)
- 消費税増税「選挙の当落を度外視してもとりくまないといけない」
—2012年4月、民主党タウンミーティング(東山区)で消費税10%増税が必要と力説
—2012年6月、民主党政調会長として消費税増税を決めた自公民の「三党合意」を主導

あなたには2票あります

